

取扱説明書

GQ-1637WS-TG

GQ-2037WS-TG

GQ-2437WS-TG

東邦ガス株式会社
株式会社ノーリツ

ガス給湯器

取扱説明書 保証書付

品名

GQ-2437WS
 GQ-2437WS-TG
 GQ-2437WS-C
 GQ-2437WS-T
 GQ-2437WS-TB

 GQ-2037WS
 GQ-2037WS-TG
 GQ-2037WS-C
 GQ-2037WS-T
 GQ-2037WS-TB
 GQ-2037WS-KB

 GQ-1637WS
 GQ-1637WS-TG
 GQ-1637WS-C
 GQ-1637WS-T
 GQ-1637WS-TB

 GQ-2438WS
 GQ-2438WS-T
 GQ-2438WS-TB

 GQ-2038WS
 GQ-2038WS-T
 GQ-2038WS-TB

 GQ-1638WS
 GQ-1638WS-T
 GQ-1638WS-TB

もくじ

詳細もくじ	2
必ずお守りください(安全上の注意)	3
各部のなまえとはたらき(機器本体)	7
初めてお使いになるときは	9
使いかた	
リモコンRC-7607をお使いの場合・・・	10
(P2詳細もくじ参照)	
リモコンRC-7606をお使いの場合・・・	24
(P2詳細もくじ参照)	
リモコンがない場合	
お湯を出す/お湯の温度を調節する	33
凍結による破損を予防する	34
日常の点検・お手入れのしかた	36
故障・異常かな?と思ったら	38
アフタ-サ-ビスについて	43
主な仕様	44
無料修理保証書	裏表紙

このたびは弊社製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

*この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。

*保証書(裏表紙)は必ずお買い上げ日・販売店名などの記入を確かめてください。

*この取扱説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。

株式会社 **ノーリツ**

SAR8174



SAR8174 T

詳細もくじ

詳細もくじ	2
必ずお守りください(安全上の注意)	3
各部のなまえとはたらき(機器本体)	7
初めてお使いになるときは	9

リモコンRC-7607をお使いの場合	リモコンRC-7606をお使いの場合
各部のなまえとはたらき(リモコン)	各部のなまえとはたらき(リモコン)
台所リモコンRC-7607M	台所リモコンRC-7606M
浴室リモコンRC-7607S	浴室リモコンRC-7606S
使いかた	使いかた
台所リモコンで時計を合わせる /時計を表示させる	リモコン操作音の消しかた、鳴らしかた
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす	浴室から台所リモコンのブザーを鳴らす
お湯を出す/お湯の温度を調節する	お湯を出す/お湯の温度を調節する
お風呂のお湯はりをする<オートストップ>	お風呂のお湯はりをする
お湯はり温度を調節する	表示の節電を切り替える
お湯はり湯量を調節する	
各設定を変更する (リモコンの音量・音声ガイド・表示の節電)	

リモコンがない場合	
お湯を出す/お湯の温度を調節する	33
凍結による破損を予防する	34
日常の点検・お手入れのしかた	36
故障・異常かな?と思ったら	38
アフターサービスについて	43
主な仕様	44
無料修理保証書	裏表紙

必ずお守りください(安全上の注意) 1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■ 危害・損害の程度による内容の区分

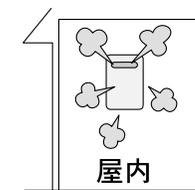
危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険、または火災の危険が切迫して生じることが想定される内容です。
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容です。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

危険



屋内に設置しない

一酸化炭素中毒の原因になります。



必ず
おこなう

ガス漏れに気づいたときは、

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
メーターのガス栓も閉める
3. 販売店または、
もよりのガス事業者(供給業者)
に連絡する



火気禁止

ガス漏れ時は、絶対に

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺の電話も使用しない

火や火花で引火し、
火災の原因になります。



警告



高温注意

シャワー使用時は、
手で湯温を確認して
から使用する

やけど予防のため。



入浴時も、浴槽の湯
温を手で確認してか
ら入浴する

やけど予防のため。



必ずお守りください(安全上の注意)2

(つづき)

! 必ず
おこなう

異常燃焼・異常臭気を感じたときや、地震・火災などの緊急時は、次の手順に従う

1. 給湯栓を閉める
2. 【リモコンがある場合】
運転スイッチを「切」にする
3. ガス栓・給水元栓を閉める
4. 販売店または、弊社窓口につながる

火災・感電・故障などの予防のため。

禁止

シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない

高温に変更されたときのやけど防止のため。また、低温に変更されたり運転「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

禁止

燃えやすい物をまわりに置かない
(洗濯物、新聞紙、灯油など)



火災の原因になります。

禁止

灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器のまわりで使用しない

火災の原因になります。

禁止

スプレー缶やかセットこんろ用ボンベを、機器本体や排気口のまわりに置かない、使用しない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

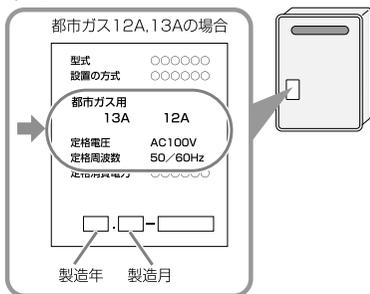
禁止

子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない

思わぬ事故の原因になります。

! 必ず
おこなう

必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



表示以外のガス・電源を使用すると、異常燃焼し、火災や感電の原因になります。

! 必ず
おこなう

機器の設置・移動および付帯工事は、販売店に依頼する

安全に使用していただくため。

分解禁止

お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない

異常作動してけがの原因となります。

禁止

増改築などで屋内状態にしない
(波板囲いなどをしない)



一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

! 必ず
おこなう

燃えやすい物とは離す
(樹木、木材、箱など)



注意

アースする

必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。

ぬれ手禁止

電源プラグはぬれた手でさわらない

感電の原因になります。



禁止

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない

束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を乗せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工しない。

感電、ショート、火災の原因になります。

禁止

太陽熱温水器とは絶対に接続しない

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。
(リモコンRC-7606を使用する場合は接続可能ですが、やけど防止のため、混合水栓が付いていることを確認してください。)

! 必ず
おこなう

電源プラグは、コードを持たずにプラグを持って抜く

コード

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。

! 必ず
おこなう

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不十分だと、感電や火災の原因になります。

! 必ず
おこなう

電源プラグのほこりは定期的に取り除く

ほこりがたまると、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

禁止

給湯、シャワー、お湯はり以外の用途には使用しない

思わぬ事故を予防するため。

接触禁止

使用中や使用後しばらくは、排気口付近に触れない

やけど予防のため。

お願い

電源プラグを抜く

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く(またはブレーカーを落とす)

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。雷がやんだあとは電源プラグをコンセントに差し込み、現在時刻を合わせてください。

ぬれ手禁止

冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。落雷被害に有効な火災保険へのご加入をおすすめします。



ぬれた手でさわらない
(感電のおそれがあります)



必ずお守りください(安全上の注意)3

(つづき)

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない
雑用水として使用してください。

業務用のような使いかたをしない

製品の寿命を短くします。
業務用のような使いかたをした場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、機器の内部にゴミブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、設定した現在時刻を確認する
設定した現在時刻がリセットする場合があります。
停電すると、運転が停止します

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たらないように設置する
増改築時も同様に注意する

ガラスが割れたり、変色する原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

塀などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。
また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。
(機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または、弊社窓口に確認してください)

使用時の点火、使用後の消火を確認する
ガス事故防止のため。

運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。
運転スイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になります。
シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、ベンジンや塩素系の洗剤を使用しない

変形する場合があります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合は保証期間内でも有料修理になります。

凍結による破損を予防する(☞P34,35)

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。

凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする
(☞P35)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

この機器の純正部品以外は使用しない
思わぬ事故の原因になります。

積雪時には給気口、排気口の点検、除雪をする

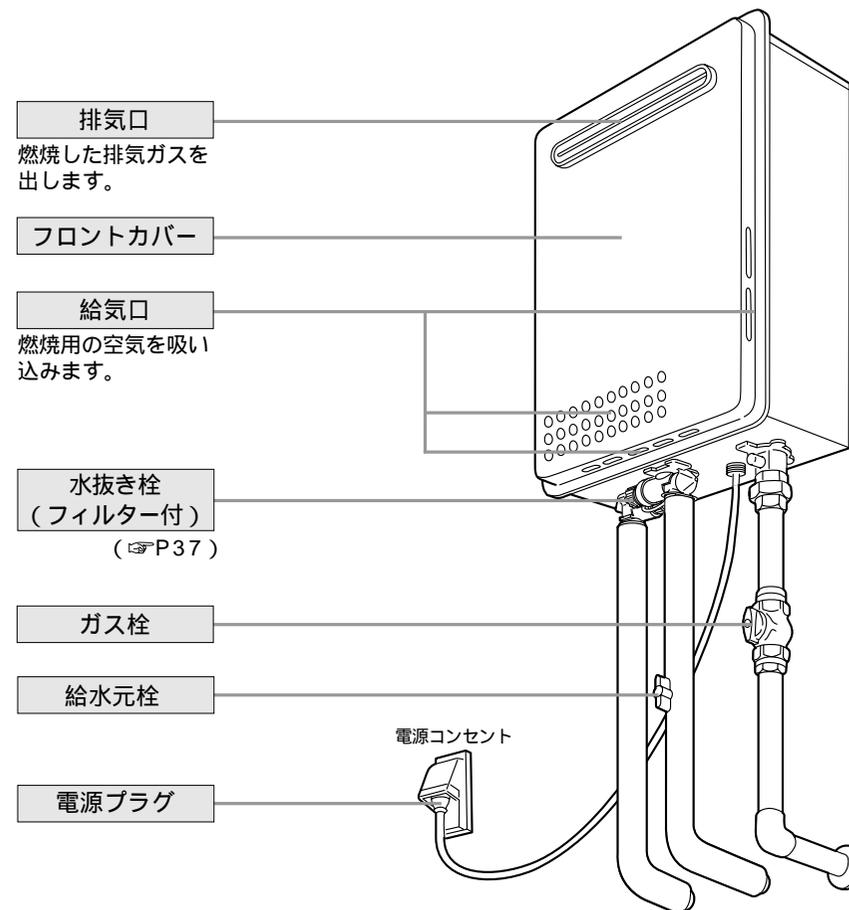
雪により給気口、排気口がふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

各部のなまえとはたらき(機器本体)1

【屋外設置壁掛形】

GQ-2437WS, GQ-2438WS, GQ-2437WS-TG,
GQ-2037WS, GQ-2038WS, GQ-2037WS-TG,
GQ-1637WS, GQ-1638WS, GQ-1637WS-TG

イラストは、一例です。製品により排気口や給気口の位置など異なります。

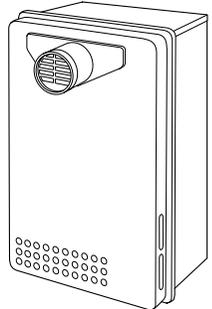
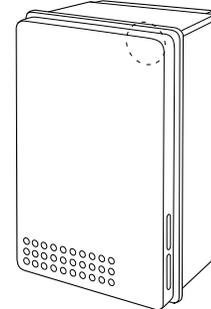
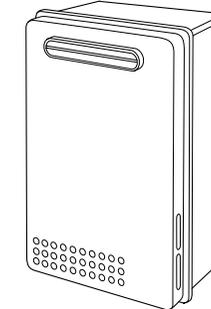


(例: GQ-2437WS)

上のイラストは施工例です。

配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

各部のなまえとはたらき(機器本体)2

	PS設置前方排気形	PS設置後方排気形	壁組込設置形
屋 外 設 置 形	GQ-2437WS-C, -T GQ-2438WS-T GQ-2037WS-C, -T GQ-2038WS-T GQ-1637WS-C, -T GQ-1638WS-T	GQ-2437WS-TB GQ-2438WS-TB GQ-2037WS-TB GQ-2038WS-TB GQ-1637WS-TB GQ-1638WS-TB	GQ-2037WS-KB
			

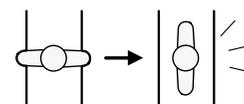
イラストは、一例です。製品により給気口の位置、製品の大きさなど異なります。

初めてお使いになるときは

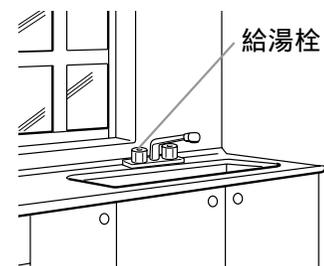
初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1 ~ 4 の手順でおこなってください。

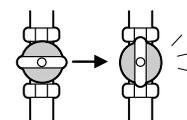
1 給水元栓を全開にする。



2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。

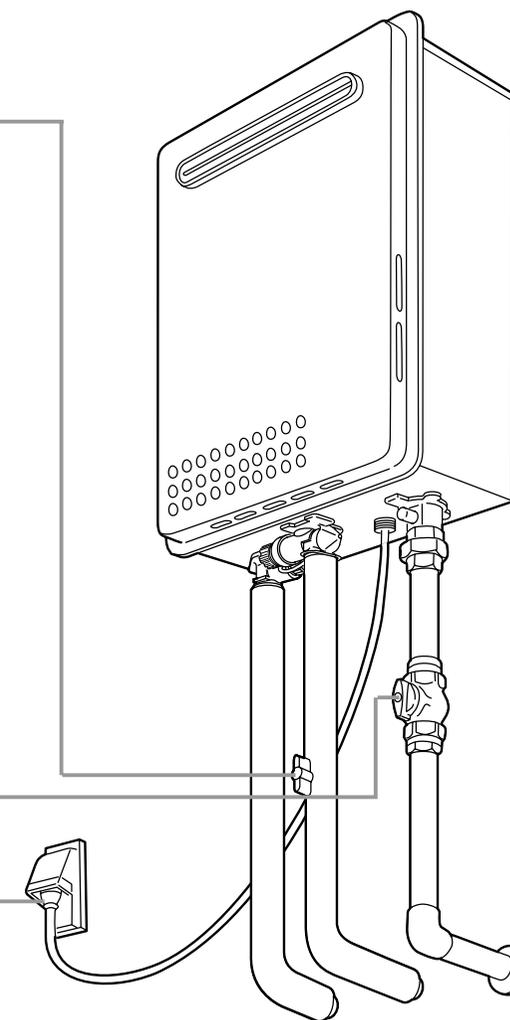


3 ガス栓を全開にする。



4 電源プラグを差し込む。
ぬれた手でさわらない

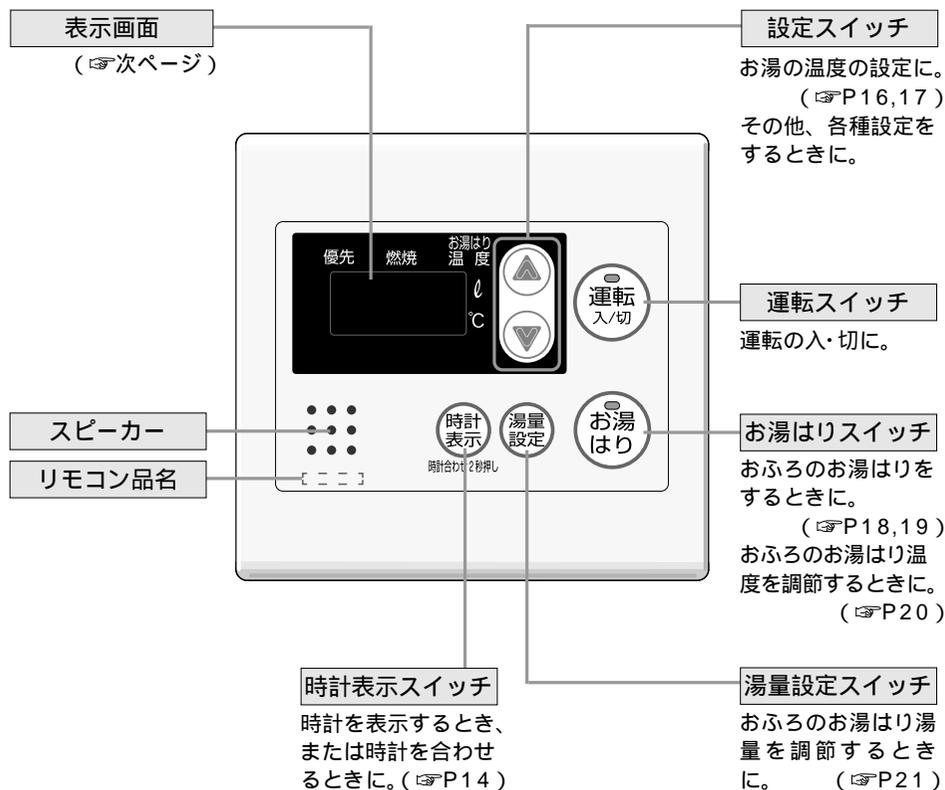
(例 : GQ-2437WS)



各部のなまえとはたらき(リモコン-1)

台所リモコン(RC-7607M)<別売品>

(台所などに取り付けます)

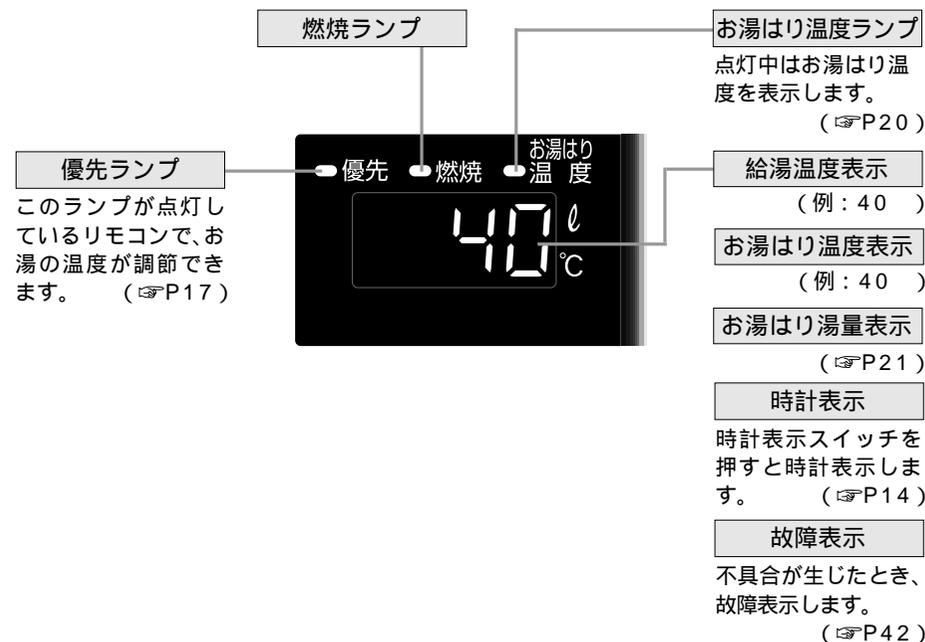


ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

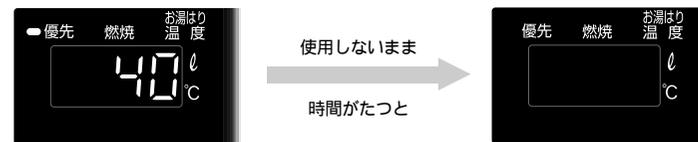
表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。



リモコンの無駄な電力消費を防ぐ <表示の節電>

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。



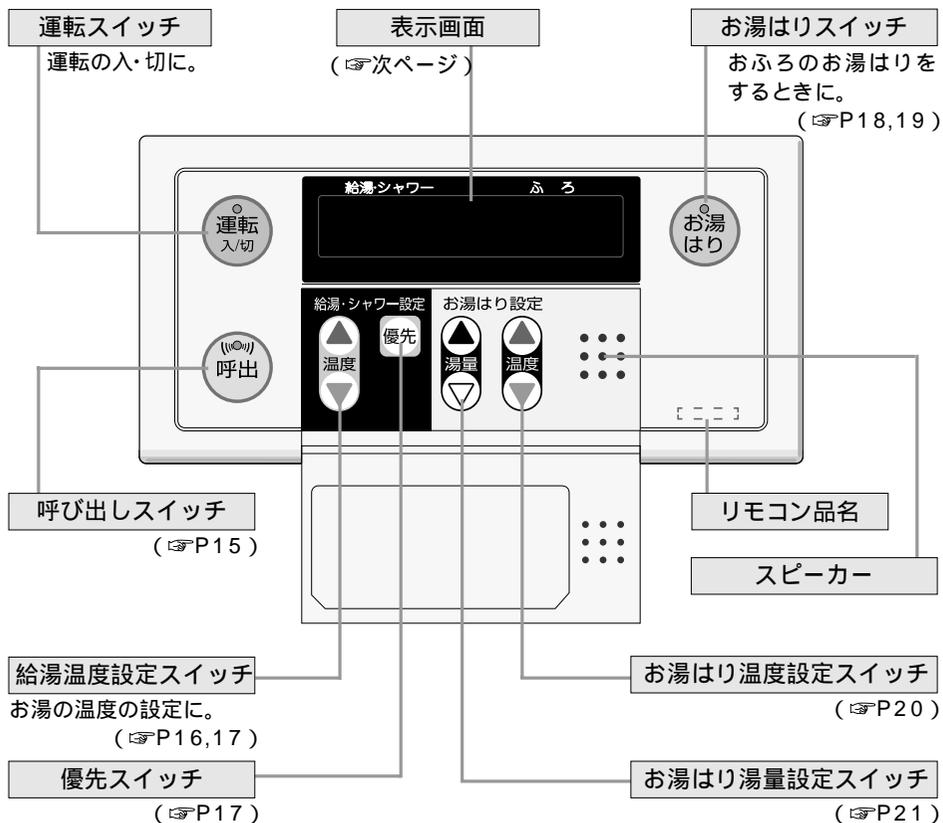
画面が消えても、運転は「入」の状態です

- * 再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
- * 給湯温度を60 , 75 に設定している場合は、安全のため、表示の節電はしません。
- * 時計表示をしているときは、表示の節電はしません。

各部のなまえとはたらき(リモコン-2)

浴室リモコン(RC-7607S)<別売品>

(浴室に取り付けます)

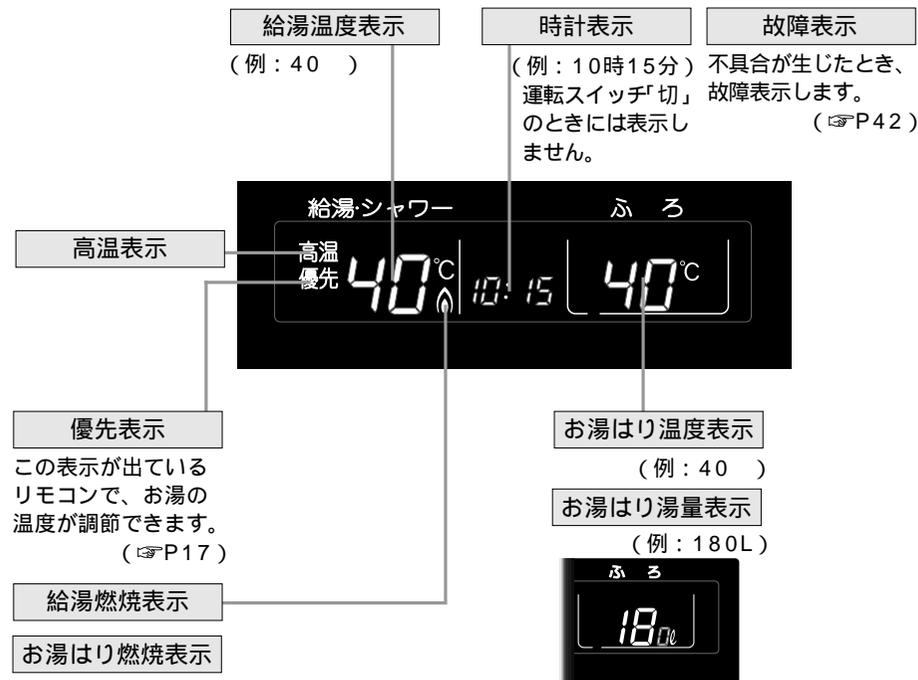


ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

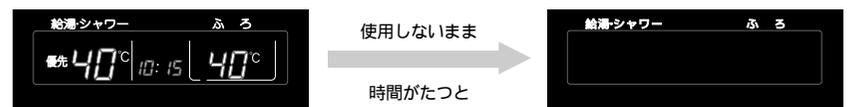
表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
 実際の運転のときは、該当部分を表示します。



リモコンの無駄な電力消費を防ぐ <表示の節電>

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分(お湯はりの機能を使った場合約1時間)たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。

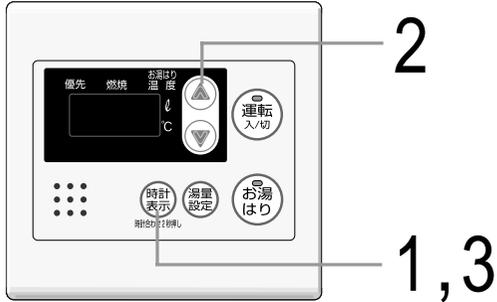


再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
 給湯温度を60、75 に設定している場合は、安全のため、表示の節電はしません。

使いかた

台所リモコンで時計を合わせる/時計を表示させる

(台所リモコン)



時計合わせは台所リモコンです。
(浴室リモコンではできません)

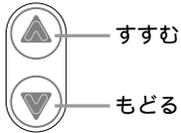
運転スイッチの「入・切」に関係なく、
時計合わせや時計を表示させることが
できます。(イラストは「切」の状態です)

時計を合わせる

1 時計表示スイッチ
を押す
(「0:00」が点滅するまで)



2 時計を合わせる



一度押す毎に1分ずつ、押し
続けると10分ずつ変わります。



例:「午前10時15分」のとき

3 時計表示スイッチを
押す



点滅から点灯に変わり、時計
が動き出します。



ここのみ点滅

時計を表示させる

時計表示スイッチを押してください。
もう一度押すと、時計表示が消えます。

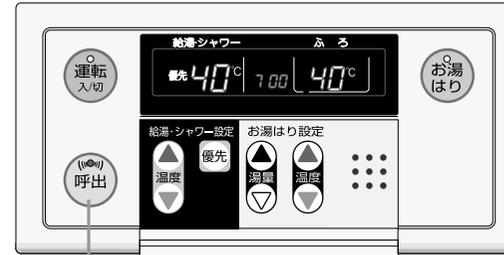


時計表示中に、お湯を使用したりお湯の温度を変更したりすると、時計表示は消えます。
お湯の使用や、60、75の高温設定時に時計表示スイッチを押すと、10秒間時計表示し、その後、元の画面表示に戻ります。
停電後または電源プラグを抜いたあと、再通电すると「0:00」に表示が変わりますので、時計合わせをしておいてください。
時計表示をしているときは、表示の節電はしません。

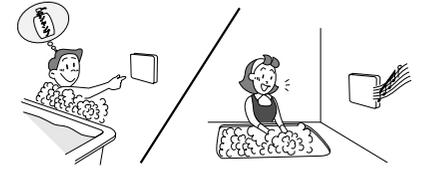
使いかた

浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす (台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合)

(浴室リモコン)



浴室にいるときに、何か必要な物があつたり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼び出しスイッチで知らせることができます。
(インターホンではないので会話はできません)



呼び出しスイッチを押す

チャイムで呼び出します。



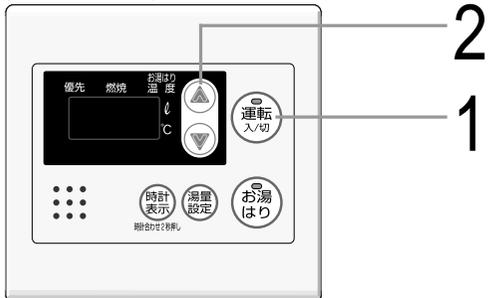
押し続けると、手を離すまでチャイムをくりかえします。

呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。

リモコンRC-7607をお使いの場合

使いかた お湯を出す / お湯の温度を調節する

(台所リモコン)



(浴室リモコン)



ここでは台所リモコンでご説明します

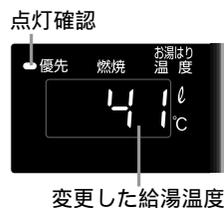
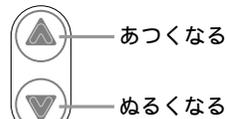
< 運転スイッチ「切」のとき >

1 運転スイッチを「入」にする



< 一度設定すると記憶します >

2 設定スイッチで給湯温度を調節する
(変更しないときは温度を確認する)



3 給湯栓を開ける



4 使用後は給湯栓を閉める



お湯の温度の目安

(目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60	75
食器洗いなど	シャワー、給湯など		給湯など					高温					

初期設定(工場出荷時)= 40

サーモ付混合水栓の場合は、リモコンのお湯の温度設定をご希望の温度の約10 アップに設定すると、ちょうどよくなります。

いったん運転を切り、再使用する場合、前回の設定温度が75 のときは、安全のため60 になります。



警告



やけど予防のために
高温注意

シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手で湯の温度を確認してから使用してください。

60 , 75 に設定したときは、音声で「あついお湯が出ます。給湯温度を に変更しました」とお知らせし、右のような表示になります。

表示の温度をよく確かめてから使用してください。

60 , 75 の高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。

シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。

シャワーやお湯の使用時、他の人は《優先》を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。



約10秒間 点滅 点灯



< 台所リモコン > < 浴室リモコン >



温度調節ができない場合は、以下の操作をしてください< 優先切替 >(設定温度は例です)
(台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合)

	温度調節できない状態	優先切替する	温度調節できる状態
浴室リモコン	「優先」表示していない 給湯-シャワー 40	優先スイッチを押す 優先	表示 給湯-シャワー 優先 42
台所リモコン	点灯していない 優先 燃焼 お湯はり 温度 42	運転スイッチを「切(消灯)」にして 消灯 再度「入(点灯)」にする 点灯 運転入/切	点灯 優先 燃焼 お湯はり 温度 40

給湯温度設定スイッチを押すと音声で「優先スイッチを押してください」

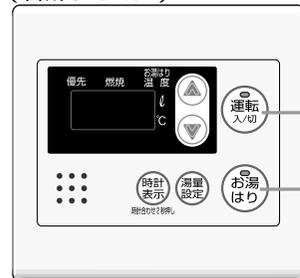
設定スイッチを押すと音声で「浴室優先です」

お湯はり中にこの操作をするとお湯はりが停止します。

使いかた

お風呂のお湯はりをする<オートストップ>

(台所リモコン)



(浴室リモコン)



ここでは台所リモコンでご説明します

運転前の準備

1. 浴槽の排水栓を閉める。
2. 浴槽にふたをする。
(お湯はり部分は開ける)

<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチを「入」にする



給湯温度(例: 40)

お湯はり温度・湯量の変更
20~21ページ参照

2 お湯はりスイッチを「入」にする



約10秒間点滅 点灯



お湯はり温度(例: 42)

給湯栓を開ける前に
お湯はりをやめたいとき

お湯はりスイッチを
「切」にする。
(ランプ消灯)



3 お風呂の給湯栓を開ける



点灯



サーモ付混合水栓の場合は、
水栓側の温度設定を最も高温
にしてください。

給湯栓を開けたあと
お湯はりをやめたいとき

給湯栓を閉めてから、お湯はり
スイッチを押してください。
“お湯はりの設定を解除しまし
た”と音声でお知らせしてお湯
はりランプが消えるまで、給
湯栓を開けないでください。

<オートストップ>とは

浴槽にお湯をはるときお湯はり湯量を設定(P21)しておくと、その量になったときにリモコンのメロディと音声(“お風呂が沸きました”)でお知らせし、お湯が自動的に止まります。
(給湯栓は開いたままなので必ず閉めてください)



- お湯はり完了後10分以内に給湯栓を閉めなかった場合は、お湯が使用できません。メロディが鳴ってから給湯栓を閉めないまま約10分経過したら、リモコンに「FF」を表示しますので、給湯栓を閉めてお湯はりスイッチを押してください。
“お湯はりの設定を解除しました”と音声でお知らせし、お湯はりランプが消えたらお湯が使用できます。

4 お湯はりメロディが鳴ったらお風呂の給湯栓を閉める



メロディでお知らせ
+
音声で“お風呂が沸きました”
“給湯栓を閉めてください”

他でお湯を使用している場合はその給湯栓も閉めてください。

<給湯栓を閉めると>

- ・しばらくして(約30秒以内)音声で“お湯はりの設定を解除しました”とお知らせします。
- ・お湯はりランプが消灯します。

<給湯栓を閉めなかったら>

メロディが鳴ってから約10分間、給湯栓が閉まったかどうかを確認するため自動的に機器が水を流し、給湯栓から少量の水が出たり止まったりします。
給湯栓を開めると水は止まります。

<メロディが鳴ってから給湯栓を閉めないまま約10分経過したら>

下記の表示が出ますので、すべての給湯栓を閉めてから、お湯はりスイッチを押してください。
“お湯はりの設定を解除しました”と音声でお知らせしてお湯はりランプが消えるまで、給湯栓を開けないでください。



サーモ付混合水栓を使用している場合

お湯はり時は必ず水栓側の温度設定を「H」または「高」の位置までまわして使用してください。

中間の位置で使用すると、水が混ざるため浴槽からお湯があふれたり、ぬるくなる場合があります。

給湯栓の構造により「H」または「高」の位置でもお湯はり完了後、水が多少流れる場合があります。湯温がさがったり、浴槽からお湯があふれることがありますので、メロディが鳴ったらすぐに給湯栓を閉めてください。



警告



やけど予防のために

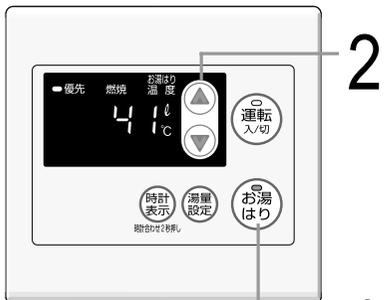
高温注意

給湯栓を閉めた後、水栓側の温度設定を40 ぐらいの位置にもどしてください。

お湯はりに、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、設定したお湯はり温度のお湯が出ます。お湯はりに、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、使用した分だけお湯はり量が少なくなります。前日などの残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っているお湯(水)の量だけ、設定したお湯はり湯量より多くなります。

使いかた お湯はり温度を調節する

(台所リモコン)



(浴室リモコン)



浴室リモコンでは、このスイッチの操作(手順2)のみで調節できます

ここでは台所リモコンでご説明します

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

<一度設定すると記憶します>

1 (台所リモコンのみ)
お湯はりスイッチを「入」にする



約10秒間点滅 点灯



前回設定したお湯はり温度
(例: 40)

2 設定スイッチでお湯はり温度を調節する



変更したお湯はり温度

3 (台所リモコンのみ)
お湯はりスイッチで給湯表示画面に戻す



消灯



給湯温度

2で変更した温度でそのままお湯はりするときは、3でお湯はりスイッチを押さずに給湯栓を開けてください。

お湯はり温度の目安

(: 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48

ぬるめ

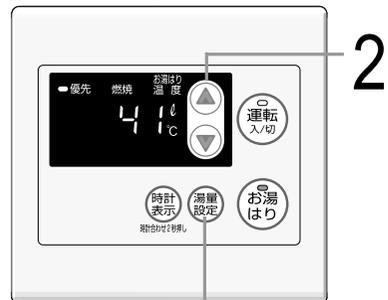
ふつう

あつめ

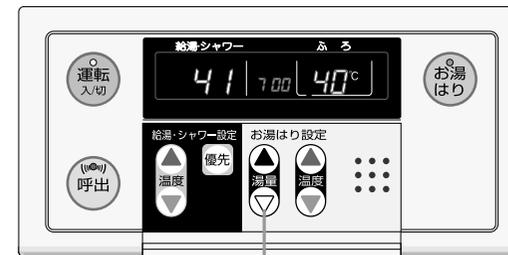
初期設定(工場出荷時)= 40

使いかた お湯はり湯量を調節する

(台所リモコン)



(浴室リモコン)



浴室リモコンでは、このスイッチの操作(手順2)のみで調節できます

ここでは台所リモコンでご説明します

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

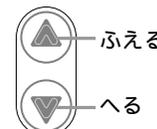
<一度設定すると記憶します>

1 (台所リモコンのみ)
湯量設定スイッチを押す



前回設定したお湯はり湯量
(例: 180L)

2 設定スイッチでお湯はり湯量を調節する



変更したお湯はり湯量

3 (台所リモコンのみ)
湯量設定スイッチで給湯表示画面に戻す



給湯温度

最後に湯量設定スイッチを押し忘れた場合でも、2の段階で変更した湯量で確定します。

お湯はり湯量

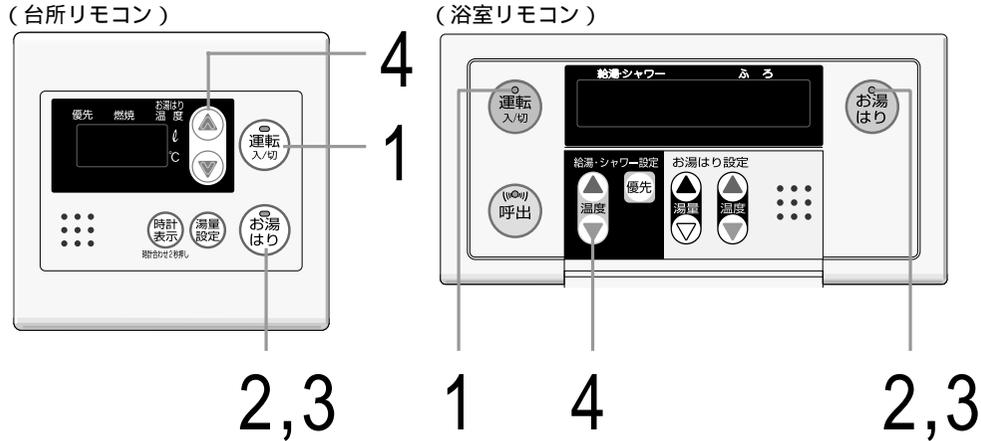
40 ~ 260(20Lきざみ)・300・350・400Lの値で調節できます。

初期設定(工場出荷時)=180L

音量を「なし」に設定するとお湯はりメロディは鳴りません。(P23)

各設定を変更する(リモコンの音量・音声ガイド・表示の節電)

- リモコンの音量を変える 操作音・音声ガイドの音量変更のほか、音を消すこともできます
- リモコンの音声ガイドを消す 音声ガイド「あり/なし」の切り替えができます
- リモコンの表示の節電をしない 表示の節電「する/しない」の切り替えができます

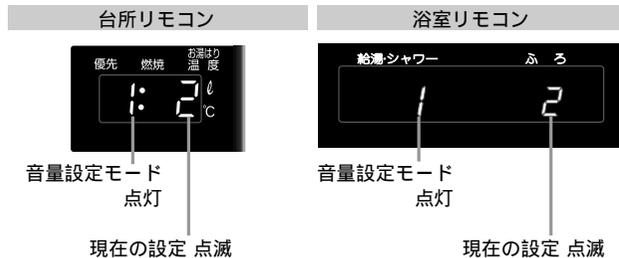


1 運転スイッチを「切」にする

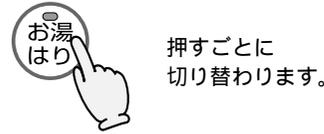
運転スイッチ「切」の状態でのみ、各設定の変更ができます。



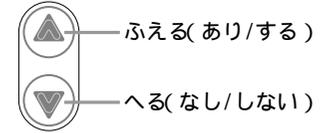
2 お湯はりスイッチをピッと鳴るまで(2秒間)押す



3 お湯はりスイッチで設定モードを選ぶ



4 設定スイッチで変更する (浴室リモコンの場合は給湯温度設定スイッチで)



表示画面は台所リモコンでご説明します

□ = 初期設定(工場出荷時)

		0	1	2	3
各リモコンの設定を変更できます	音量	なし	小	中	大
	音声ガイド	OFF(なし)	ON(あり)	ON(あり)	ON(あり)
	表示の節電	OFF(しない)	ON(する)	ON(する)	ON(する)

「1」にする
音量設定モード

「2」にする
音声ガイド設定モード

「3」にする
表示の節電設定モード

ON(あり) 音声ガイドでお知らせします
OFF(なし) 音声ガイドでお知らせしません

ON(する) 表示の節電をします(☞P11,13)
OFF(しない) 表示の節電をしません(☞P11,13)

・操作音・音声ガイドが消えます。
・「呼び出し音」(☞P15)は鳴ります。

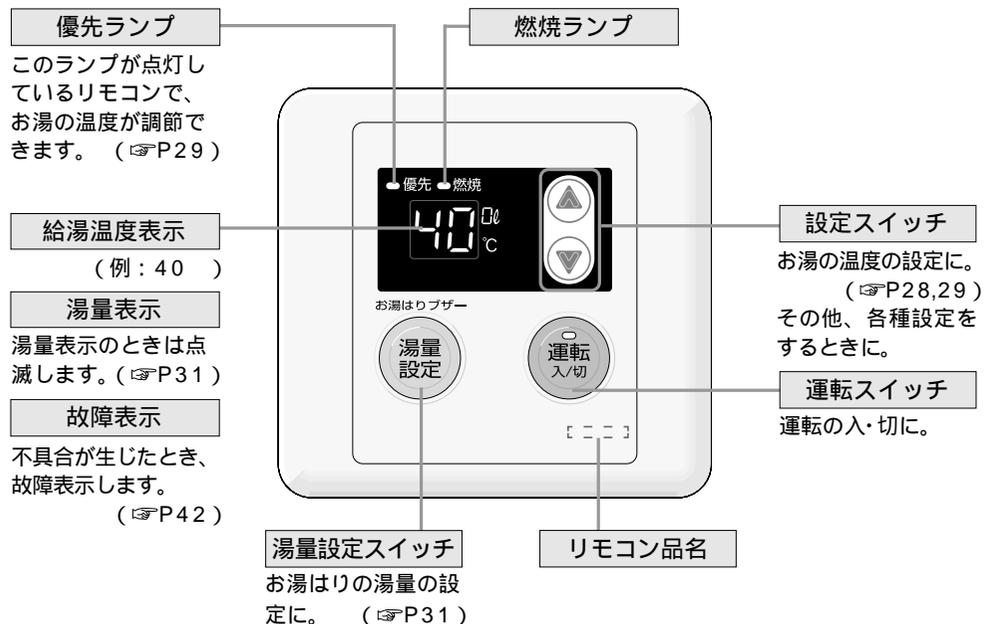
5 続けて他の設定を変更する場合は、再度3~4の手順で変更する

そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを「入」にしてください。
使用しない場合は、そのまま30秒放置しておくと運転スイッチ「切」の状態に戻ります。

各部のなまえとはたらき(リモコン)

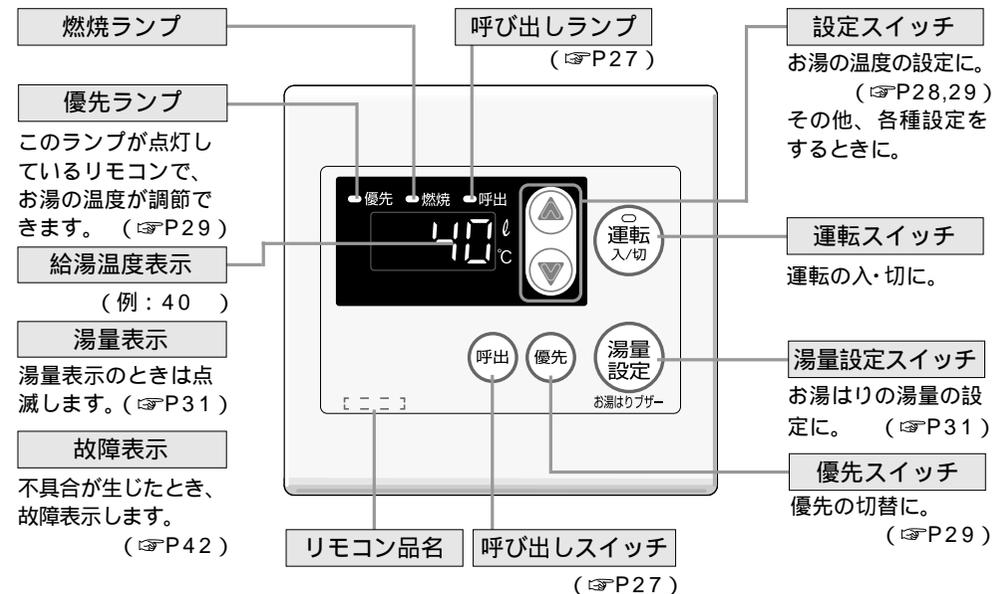
台所リモコン(RC-7606M)<別売品>

(台所などに取り付けます) 下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。実際の運転のときは、該当部分を表示します。



浴室リモコン(RC-7606S)<別売品>

(浴室に取り付けます) 下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。実際の運転のときは、該当部分を表示します。



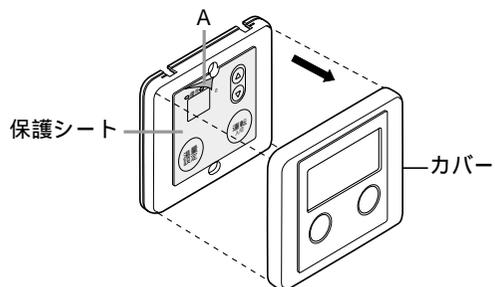
ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

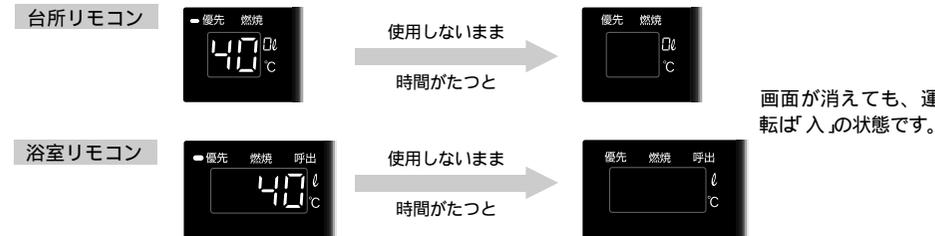
リモコン表面の保護シートは取り外せません。保護シートを外す場合は、下記の手順でおこなってください。(保護シートは外してある場合もあります)

1. カバーを外す。
2. リモコンのプレート表面の保護シートを右図A部分よりはがして取り外す。
3. カバーを元どおり取り付ける。



リモコンの無駄な電力消費を防ぐ <表示の節電>

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。



* 再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
* 給湯温度を60、75 に設定している場合は、安全のため、表示の節電はしません。

使いかた

リモコン操作音の消しかた、鳴らしかた

各リモコンで個別に設定できますが、ここでは、台所リモコンでご説明します

(台所リモコン)



リモコンは各スイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」という操作音が鳴ります。

お好みにより、この音を鳴らさないようにしたり、鳴るようにしたりできます。

(初期設定(工場出荷時)=鳴らす設定)

運転スイッチ「切」の状態
運転スイッチを約5秒間押す

リモコン操作音を
消す設定時



リモコン操作音を
鳴らす設定時



呼び出し音とお湯はりブザーは、リモコン操作音を消しても鳴ります。

使いかた

浴室から台所リモコンのブザーを鳴らす

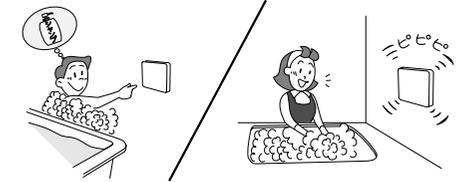
(台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合)

(浴室リモコン)



浴室にいるときに、何か必要な物があつたり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼び出しスイッチで知らせることができます。

(インターホンではないので会話はできません)



呼び出しスイッチを押す

ブザーで呼び出します。(呼び出しランプ点灯)



押し続けると、手を離すまでブザーをくりかえします。

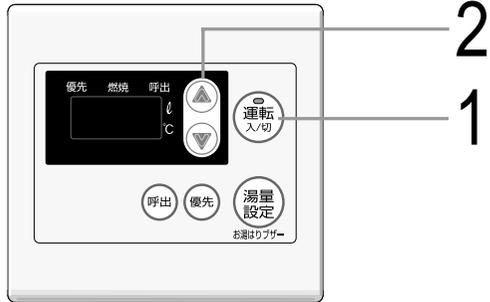
呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。
台所リモコンがない場合は、浴室リモコンでのみ呼び出し音が鳴ります。

使いかた お湯を出す / お湯の温度を調節する

(台所リモコン)



(浴室リモコン)



ここでは台所リモコンでご説明します

< 運転スイッチ「切」のとき >

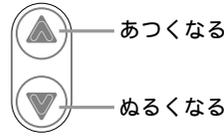
1 運転スイッチを「入」にする



前回に設定した給湯温度
(例: 40)

< 一度設定すると記憶します >

2 設定スイッチで給湯温度を調節する
(変更しないときは温度を確認する)



変更した給湯温度

3 給湯栓を開ける



燃焼中 点灯



4 使用後は給湯栓を閉める



消灯



お湯の温度の目安

(目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60	75
食器洗いなど	シャワー、給湯など						給湯など			高温			

初期設定(工場出荷時)= 40

サーモ付混合水栓の場合は、リモコンのお湯の温度設定をご希望の温度の約10 アップに設定すると、ちょうどよくなります。

いったん運転を切り、再使用する場合、前回の設定温度が75 のときは、安全のため60 になります。

警告



やけど予防のために



シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、手で
お湯の温度を確認してから使用してください。

60 , 75 に設定したときは温度表示が点滅(約10秒)後、
点灯して高温が出ることをお知らせします。

表示の温度をよく確かめてから使用してください。

60 , 75 の高温で使ったあと、あらためて使用するとき
は特に注意してください。

シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変
更しないでください。

シャワーやお湯の使用時、他の人は「優先」を切り替えないで
ください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。

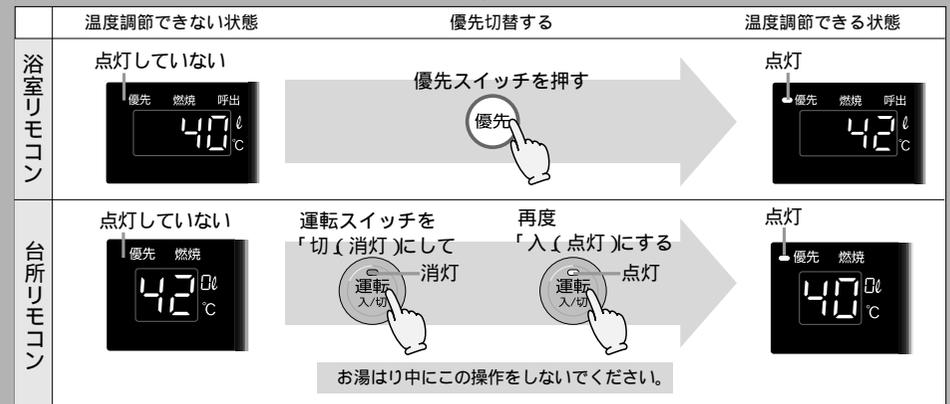
< 台所リモコン表示画面 >



約10秒間 点滅 点灯



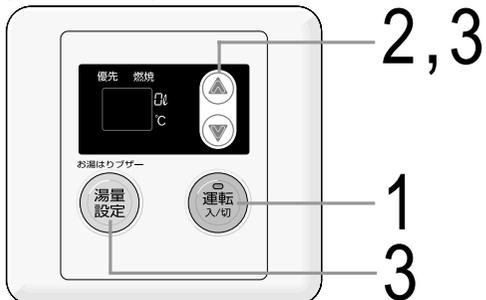
温度調節ができない場合は、以下の操作をしてください< 優先切替 >(設定温度は例です)
(台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合)



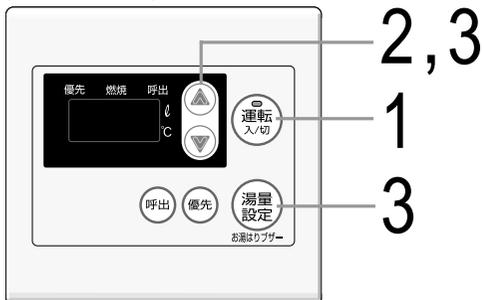
リモコンRC-7606をお使いの場合

使いかた お風呂のお湯はりをする

(台所リモコン)



(浴室リモコン)



ここでは台所リモコンでご説明します

< 運転スイッチ「切」のとき >

運転前の準備

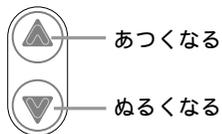
1. 浴槽の排水栓を閉める。
2. 浴槽のふたをする。
(お湯はり部分は開ける)

1 運転スイッチを「入」にする



< 一度設定すると記憶します >

2 設定スイッチでお湯はり温度を調節する (変更しないときは温度を確認する)



設定した湯量になったときにリモコンのブザーが約10秒間鳴ってお知らせします。



(お湯は自動的に止まりません)

初期設定(工場出荷時)は、180Lの設定です。

お湯はり温度の目安

(目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

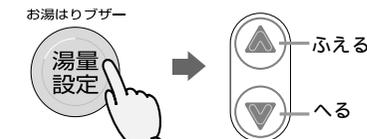
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ			ふつう				あつめ				

初期設定(工場出荷時)= 40

< 一度設定すると記憶します >

3 設定スイッチでお湯はり湯量を調節する (変更しないときは湯量を確認する)

湯量設定スイッチを押し、湯量表示が点滅している間に設定スイッチで調節する。



40~260(20Lきざみ)・300・350・400・990Lの値で調節できます。(目安の量)

注 990Lの場合、ブザーは鳴りません。



お湯はり湯量 点滅(例: 180L)
10秒後、お湯はり温度表示に変わります。

4 給湯栓を開ける



サーモ付混合水栓の場合は、水栓側の温度設定を最も高温にしてください。

5 ブザーが鳴ったら給湯栓を閉める

ブザー(ピピッ音)が鳴ったらお湯を止めてください。



注 990Lの場合、ブザーは鳴りません。



警告

優先ランプのついているリモコンの給湯温度でお湯はります



高温注意

浴室リモコンでお湯はり温度を設定しても、お湯はり中に台所リモコン側に優先を切り替えると、お風呂も台所リモコンの給湯温度でお湯はります。
台所リモコンで高温に設定している場合などは特に注意してください。

台所リモコン・浴室リモコンのどちらが優先であっても、湯量の設定ができます。
お湯はり中に台所・シャワーなどでお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。
残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っている湯(水)の量だけ、設定した湯量より多くなります。
前日などの残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。
お湯はりをしていないくても、台所・シャワーなどで設定した湯量まで連続してお湯を使用すると、お湯はりブザーが鳴ります。

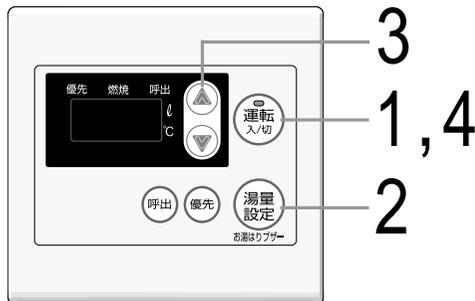
リモコンRC-7606をお使いの場合

使いかた(リモコンRC-7606をお使いの場合) 表示の節電を切り替える

(台所リモコン)



(浴室リモコン)



表示の節電「する/しない」を各リモコンで個別に設定することができます。

表示の節電とは・・・

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分たつと表示画面が消えます。(運転ランプのみ点灯)

* 再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。

* 給湯温度を60℃, 75℃に設定している場合は、安全のため、表示の節電はしません。

* 初期設定(工場出荷時)= する

ここでは台所リモコンでご説明します

1 運転スイッチを「切」にする



2 湯量設定スイッチを約2秒間押す



<台所リモコンの例>



前回の設定が点滅します。

(例: 31 (表示の節電する))

3 設定スイッチで変更する

	台所リモコン	浴室リモコン
表示の節電 する		
表示の節電 しない		

運転スイッチ「入」の状態ならば、画面表示は消えません。

4 設定が完了すれば
運転スイッチを押す
または30秒放置する

そのまま機器を使用する場合は、
運転スイッチを押して「入」にして
ください。



使用しない場合は、そのまま30
秒放置しておくで運転スイッチ
「切」の状態に戻ります。

使いかた(リモコンがない場合)

お湯を出す/お湯の温度を調節する

お湯の温度は、約60℃の高温(固定)になります。混合水栓でお湯と水を混合してお使いください。

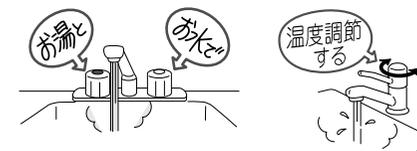
1 電源プラグをコンセントに差し込んでいるか確認する



2 給湯栓を開ける



3 お湯の温度を調節する



4 使用後は給湯栓を閉める



通常電源プラグは差し込んだままで、
抜く必要はありません。

警告

やけど予防のために



シャワーなどお湯を使用するときは、いきなり体や顔
にかけず、手でお湯の温度を確認してから使用して
ください。



凍結による破損を予防する

お願い

*暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必ず必要な処置をしてください。

*凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

機器内は凍結予防ヒーターで自動的に凍結予防します

電源プラグを抜くと凍結予防しないため、電源プラグは抜かない。

(<リモコンがある場合>運転スイッチ「入・切」に係りなく凍結予防します)

*給水・給湯配管や、給水元栓などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒーターを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。

(わからないときは、販売店に確認してください)

低温注意報が発令されたときや、冷え込みが厳しいときは、以下の処置をする。<リモコンがある場合のみ>機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。

1. 運転スイッチを「切」にする。
2. ガス栓を閉める。
3. おふろの給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc・太さ約4mm)を流したままにしておく。
サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。
4. 念のため、約30分後に再度流れる量を確認する。



*サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。
やけど予防のため。

<リモコンがある場合>凍結してお湯(水)が出ないとき

運転スイッチを「切」にする。

気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。

すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください。

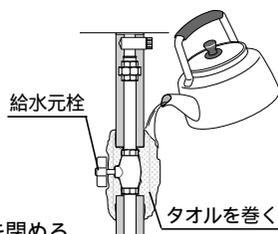
1. 運転スイッチを「切」にし、台所などの給湯栓を少し開けておく。給湯栓
2. ガス栓を閉める。
3. 給水元栓を回してみる(閉めてみる)。



給水元栓が凍結して回らない場合

- 1) タオルを給水元栓のまわりに巻く。
- 2) 人肌程度(30~40℃)のぬるま湯を給水元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。

注意
*熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
*機器の電源コード・プラグ、コンセントにお湯がかからないように注意してください。
*ガス栓とまちがえないように注意してください。



- 3 給水元栓が回る(水が流れる音がする)ようになったら、給湯栓を閉める。
- 4) タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布で拭き取る。
- 5) 今後凍結しにくいようにするため、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。(わからないときは、販売店に確認してください)

給水元栓が回るのに水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店または、弊社窓口にご連絡ください。

給湯栓から水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ使用してください。

長期間使用しないときは、水抜きをしてください

以下の要領で水抜きをしてください。

注意



お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

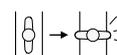
水抜き栓などからお湯または水が700cc以上(配管・設置条件によって量が異なります)出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

- 1 ガス栓を開める。
- <リモコンがある場合>運転スイッチを「切」にする。
<リモコンがない場合>いずれかの給湯栓を全開にする。



- <リモコンがある場合>
電源プラグを抜く。 **ぬれた手でさわらない**
<リモコンがない場合>
2の操作より20秒以上経過後、電源プラグを抜く。 **ぬれた手でさわらない**

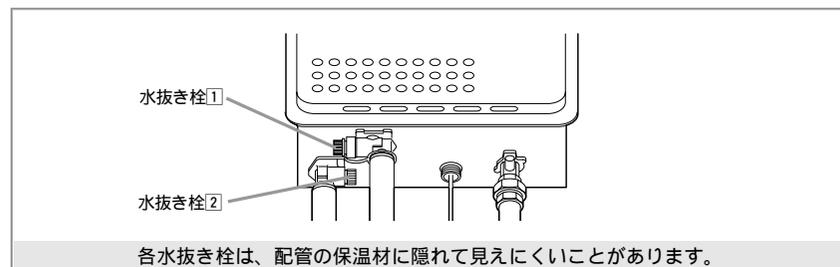
- 4 給水元栓を閉める。



- 5 すべての給湯栓を全開にする。



- 6 水抜き栓①②を左に回して開け、外す。



- 7 6の操作より10分以上経過後、完全に排水したことを確認し、水抜き栓①②、およびすべての給湯栓を開める。

再使用のとき

1. 水抜き栓①②が閉まっていることを確認する。
2. すべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
3. P.9「初めてお使いになるときは」の手順1~4にしたがってください。

日常の点検・お手入れのしかた

注意



点検・お手入れは、運転スイッチ「切」にするか、電源プラグを抜いておこなってください。
お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

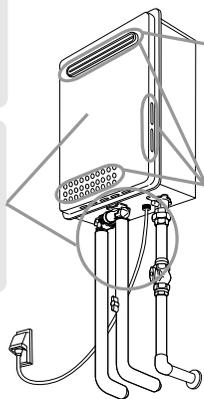
点検（定期的に）

チェック 機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー・缶など、燃えやすい物を置いていないか？

➔ 燃えやすい物を置かない。

チェック *機器の外観に異常な変色や傷はないか？
*運転中に機器から異常音が聞こえないか？
*機器・配管から水漏れはないか？

➔ 現象があった場合は、販売店または、弊社窓口へご連絡ください。



(例：GQ-2437WS)

チェック 排気口にススがついていないか？

➔ ついていたら、販売店または、弊社窓口へご連絡ください。

チェック 排気口・給気口がほこりなどでふさがっていないか？

➔ ふさがっている場合は、掃除する。

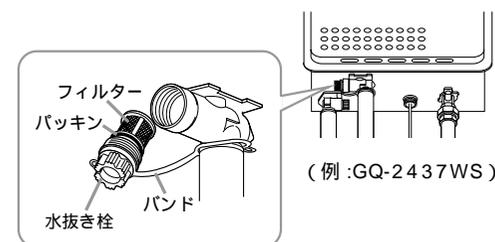
お手入れ（定期的に）

水抜き栓（フィルター付）

水抜き栓のフィルターにゴミ等が詰まると、お湯の出が悪くなったり、お湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、リモコンの運転スイッチを「切」または、電源プラグを抜いて機器が冷えてからおこなってください。（やけど予防のため）
水抜き栓などからお湯または水が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

1. 給水元栓を閉める。
2. すべての給湯栓を開ける。
3. 水抜き栓を外す。（注1）
4. 配管とつながっているバンドから外す。
5. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。（注2）
6. 元どおりに水抜き栓を取り付ける。
7. すべての給湯栓を閉める。
8. 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。



(注1)このとき水湯が出ます。

(注2)水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルター間のパッキンをなくさないように注意してください。

お手入れ（定期的に）

機器本体

機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふきとってください。

特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、機器に潮風が当たり、機器本体および配管接続部にさびが発生する場合があります。

さびがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検（有料）をおすすめします。

リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

リモコンの掃除にはベンジンや塩素系の洗剤を使用しないでください。

変形する場合があります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。

（台所リモコン・増設リモコンは防水タイプではありません）

< 定期点検のすすめ（有料） >

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

故障・異常かな？と思ったら-1

「温度」に関すること

給湯栓を開いてもお湯(水)が出てこない	<ul style="list-style-type: none"> * ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ * 断水していませんか？ * 給湯栓は充分開いていますか？ * ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していませんか？ * LPガスの場合、ガスがなくなっていますか？(コンロなど他のガス器具が使用できますか？) * 水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていますか？ (☞P37) * 凍結していませんか？ * 運転スイッチは「切」になっていませんか？ * 電源プラグが抜けていませんか？
給湯栓を開いてもすぐお湯にならない	<ul style="list-style-type: none"> * 機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。
低温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> * ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ * (リモコンがある場合)給湯温度設定は適切ですか？ (☞P16,17またはP28,29) * 水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。 * 少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が高くなります。 * 【リモコンRC-7606の場合】 太陽熱温水器と接続している場合、太陽熱温水器でお湯の温度が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。
高温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> * ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ * (リモコンがある場合)給湯温度設定は適切ですか？ (☞P16,17またはP28,29) * 冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度(高温)のお湯が出ない場合があります。 給湯栓を少し閉じてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。
給湯栓を絞ると水になった	<ul style="list-style-type: none"> * 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5L以下になったとき消火します。 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
設定したお湯はり温度にならない	<ul style="list-style-type: none"> * 前日など残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。
給湯温度の調節ができない	<ul style="list-style-type: none"> * 台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合、操作しているリモコンに優先切替していますか？(☞P17またはP29)

「湯量」に関すること

給湯栓から出るお湯の量が変化する	<ul style="list-style-type: none"> * お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合がありますが、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 * 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。 * お湯の温度を安定させるため、お湯の出初めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。
お湯はり量が設定した湯量にならない	<ul style="list-style-type: none"> * お湯はり中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。 * 残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。
設定量までお湯はりしてもお湯はりブザーが鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> * お湯はりメロディ・ブザーは、機器で燃焼したお湯が設定量連続して出ると鳴るしくみです。サーモ付混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるので、設定したお湯はり量より水の分だけ多いところでブザーが鳴ります。 * 【リモコンRC-7607の場合】 音量を「[Xなし]」に設定していませんか？(☞P23) 音量「[Xなし]」の設定の場合、お湯はりメロディは鳴りません。

故障・異常かな？と思ったら-2

「リモコン」に関すること

運転ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> * 停電していませんか？ * 電源プラグが差し込まれていますか？
【リモコンRC-7607の場合】 時計表示が「0:00」になっている	* 停電後、再通電すると時計表示が「0:00」になりますので、時計合わせをしておいてください。(☞P14)
停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	* 停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	* 機器を使用しないまま約10分(浴室リモコンはお湯はり機能を使った場合約1時間)たつと画面表示が消えます。(表示の節電) (☞P11,13またはP25) 再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない (例)運転スイッチを押して「切」にしたはずなのに切れていない など…	<p><呼び出しスイッチまたは、RC-7607のお湯はりスイッチ以外のスイッチの場合></p> <ul style="list-style-type: none"> * 表示の節電中にスイッチを1回押すと、表示の節電を解除し、もう1度押すとそのスイッチの機能がはたらきます。運転スイッチ「入・切」は、ランプ「点灯・消灯」で確認してください。
表示の節電の状態にならない	<ul style="list-style-type: none"> * 表示の節電「する」の設定になっていますか？ (☞P23またはP32) * 給湯温度を60、75 に設定している場合は、表示の節電にはなりません。 * 【リモコンRC-7607Mの場合】 時計表示をしているときは、表示の節電はしません。

「音」に関すること

<p>運転を停止してもしばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする</p> <p>運転スイッチを「入・切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとモータが動く音(クックッ、クー)がする</p>	* 再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。
--	--

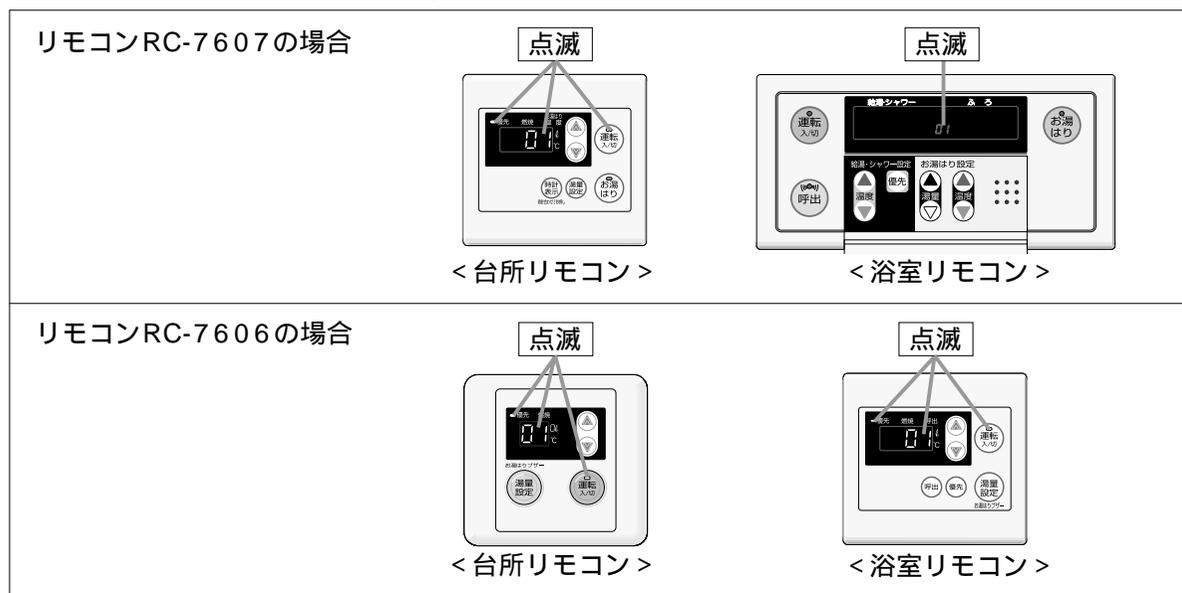
その他

使用中に消火した	<ul style="list-style-type: none"> * ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ * 断水していませんか？ * 給湯栓は充分開いていますか？ * ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していませんか？ * LPガスの場合、ガスがなくなっていますか？(コンロなど他のガス器具が使用できますか？)
寒い日に排気口から湯気が出る	* 冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えるためです。
お湯が白く濁って見える	* 水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。
機器の給湯側の水抜き栓(過圧防止安全装置)からお湯(水)が少しの間出ることがある	* 機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、水抜き栓から水滴がおちることがあります。
水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	* 浴槽や洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分(湯あか)により青く着色することがありますが、健康上問題ありません。浴槽や洗面台をこまめに掃除することにより、着色しにくくなります。

故障・異常かな？と思ったら-3

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、表示画面に故障表示が点滅します。
下表に応じた処置をしてください。



表示	原因	処置
01	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
11	点火エラーが生じたため	運転スイッチ「切」にし、ガス栓が開いているか、ガスメーター(マイコンメーター)がガスをや断していないか、またはLPガスがなくなっていないか(コンロなど他のガス器具が使用できるか)を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
【リモコンRC-7607の場合】 OFF	お風呂のお湯はり(オートストップ)が終了してから10分以上経過していたり、お湯はり中にスイッチを押したため	すべての給湯栓を閉めてから、お湯はりスイッチを押してください。

以下の場合、販売店または、弊社窓口にご連絡ください

- ・上記以外の表示(例: E1 など)が出るとき
- ・上記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- ・その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P38～42の「故障・異常かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、弊社窓口にご連絡ください。

連絡していただきたい内容

- 品名(型式名)・・・(銘板の「型式」をご覧ください)
銘板の貼付位置はP4参照
- お買い上げ日・・・(保証書をご覧ください)
- 異常の状況・・・(故障表示など、できるだけ詳しく)
- ご住所・ご氏名・電話番号
- 訪問ご希望日



作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。(工事店にご相談ください。)

保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後7年(BL認定品は10年)です。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

BL認定品には、機器の前面にBLマークを表示しています。
BL認定品は、「優良住宅部品」瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
(財)ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。

移設される場合

転居などで機器を移設される場合は、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業者・販売店または、弊社窓口にご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設される場合は、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。
ガスの種類によっては改造・調整ができない場合があります。

主な仕様-1

仕様表

24号				
製品名	GQ-2437WS GQ-2437WS BL GQ-2437WS-TG	GQ-2437WS-C GQ-2437WS-C BL	GQ-2437WS-T GQ-2437WS-T BL	GQ-2437WS-TB GQ-2437WS-TB BL
型式名	GQ-2437WS	GQ-2437WS-C	GQ-2437WS-T	GQ-2437WS-TB
種類	給湯方式 先止め式 設置方式 屋外設置形 点火方式 放電点火式			
水压	使用水压 MPa 0.1 ~ 1.0(1.0 ~ 10.0kgf/cm ²) < 推奨水压 0.15 ~ 0.5(約 1.5 ~ 5.0kgf/cm ²) > 作動水压 kPa 10(0.1kgf/cm ²)			
最低作動流量 L/分	3.5			
外形寸法 mm	高さ520×幅350×奥行170			
質量(本体) kg	16			
接続口径	給湯 R3/4 給水 R3/4 ガス R1/2			
電気関係	電源 AC100V(50/60Hz) 消費電力 (50/60Hz) W 42/42 46/46(都市ガス12A,13A), 48/48(LPガス) (凍結予防ヒータ 125) 待機時消費電力 リモコンRC-7607M …… 運転スイッチ「入」約4.0W(省電力モード) 「切」約4.0W < 台所リモコン取付 > リモコンRC-7606M …… 運転スイッチ「入」約3.0W(省電力モード) 「切」約3.0W < 台所リモコン取付 >			
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式			
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置			

24号			
製品名	GQ-2438WS GQ-2438WS BL	GQ-2438WS-T GQ-2438WS-T BL	GQ-2438WS-TB GQ-2438WS-TB BL
型式名	GQ-2438WS	GQ-2438WS-T	GQ-2438WS-TB
種類	給湯方式 先止め式 設置方式 屋外設置形 点火方式 放電点火式		
水压	使用水压 MPa 0.1 ~ 1.0(1.0 ~ 10.0kgf/cm ²) < 推奨水压 0.15 ~ 0.5(約 1.5 ~ 5.0kgf/cm ²) > 作動水压 kPa 10(0.1kgf/cm ²)		
最低作動流量 L/分	3.5		
外形寸法 mm	高さ600×幅350×奥行200		
質量(本体) kg	19		
接続口径	給湯 R3/4 給水 R3/4 ガス R3/4		
電気関係	電源 AC100V(50/60Hz) 消費電力 (50/60Hz) W 62/62 72/72(都市ガス6A,L1,5C,L2), 62/62(都市ガスL3) (凍結予防ヒータ 141) 待機時消費電力 リモコンRC-7607M …… 運転スイッチ「入」約5.0W(省電力モード) 「切」約5.0W < 台所リモコン取付 > リモコンRC-7606M …… 運転スイッチ「入」約5.0W(省電力モード) 「切」約5.0W < 台所リモコン取付 >		
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式		
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置		

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- 但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

20号					
製品名	GQ-2037WS 15A,20A GQ-2037WS BL 15A,20A GQ-2037WS-TG 15A	GQ-2037WS-C 15A,20A GQ-2037WS-C BL 15A,20A	GQ-2037WS-T 15A,20A GQ-2037WS-T BL 15A,20A	GQ-2037WS-TB 15A,20A GQ-2037WS-TB BL 15A,20A	GQ-2037WS-KB BL15A
型式名	GQ-2037WS	GQ-2037WS-C	GQ-2037WS-T	GQ-2037WS-TB	GQ-2037WS-KB
種類	給湯方式 先止め式 設置方式 屋外設置形 点火方式 放電点火式				
水压	使用水压 MPa 0.1 ~ 1.0(1.0 ~ 10.0kgf/cm ²) < 推奨水压 0.15 ~ 0.5(約 1.5 ~ 5.0kgf/cm ²) > 作動水压 kPa 10(0.1kgf/cm ²)				
最低作動流量 L/分	3.5				
外形寸法 mm	高さ520×幅350×奥行170				
質量(本体) kg	15	16	15	16	15
接続口径	給湯 R1/2(15A), R3/4(20A) 給水 R1/2(15A), R3/4(20A) ガス R1/2				
電気関係	電源 AC100V(50/60Hz) 消費電力 (50/60Hz) W 37/37 44/44(都市ガス12A,13A) 46/46(LPガス) 38/38 44/44(都市ガス12A,13A) 46/46(LPガス) 37/37 (凍結予防ヒータ 125) 待機時消費電力 リモコンRC-7607M …… 運転スイッチ「入」約4.0W(省電力モード) 「切」約4.0W < 台所リモコン取付 > リモコンRC-7606M …… 運転スイッチ「入」約3.0W(省電力モード) 「切」約3.0W < 台所リモコン取付 >				
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式				
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置				

20号			
製品名	GQ-2038WS 15A,20A GQ-2038WS BL 15A,20A	GQ-2038WS-T 15A,20A GQ-2038WS-T BL 15A,20A	GQ-2038WS-TB 15A,20A GQ-2038WS-TB BL 15A,20A
型式名	GQ-2038WS	GQ-2038WS-T	GQ-2038WS-TB
種類	給湯方式 先止め式 設置方式 屋外設置形 点火方式 放電点火式		
水压	使用水压 MPa 0.1 ~ 1.0(1.0 ~ 10.0kgf/cm ²) < 推奨水压 0.15 ~ 0.5(約 1.5 ~ 5.0kgf/cm ²) > 作動水压 kPa 10(0.1kgf/cm ²)		
最低作動流量 L/分	3.5		
外形寸法 mm	高さ600×幅350×奥行170	高さ600×幅350×奥行200	
質量(本体) kg	17	19	
接続口径	給湯 R1/2(15A), R3/4(20A) 給水 R1/2(15A), R3/4(20A) ガス R3/4		
電気関係	電源 AC100V(50/60Hz) 消費電力 (50/60Hz) W 64/64 58/58(都市ガス6A,L1,5C,L2), 54/54(都市ガスL3) (凍結予防ヒータ 141) 待機時消費電力 リモコンRC-7607M …… 運転スイッチ「入」約5.0W(省電力モード) 「切」約5.0W < 台所リモコン取付 > リモコンRC-7606M …… 運転スイッチ「入」約5.0W(省電力モード) 「切」約5.0W < 台所リモコン取付 >		
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式		
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置		

主な仕様-2

仕様表

16号				
製品名	GQ-1637WS 15A,20A GQ-1637WS BL 15A,20A GQ-1637WS-TG 15A	GQ-1637WS-C 15A,20A GQ-1637WS-C BL 15A,20A	GQ-1637WS-T 15A,20A GQ-1637WS-T BL 15A,20A	GQ-1637WS-TB 15A,20A GQ-1637WS-TB BL 15A,20A
型式名	GQ-1637WS	GQ-1637WS-C	GQ-1637WS-T	GQ-1637WS-TB
種類	給湯方式 先止め式 設置方式 屋外設置形 点火方式 放電点火式			
水圧	使用水圧 MPa 0.1 ~ 1.0(1.0 ~ 10.0kgf/cm ²) < 推奨水圧 0.15 ~ 0.5(約 1.5 ~ 5.0kgf/cm ²) > 作動水圧 kPa 10(0.1kgf/cm ²)			
最低作動流量 L/分	3.5			
外形寸法 mm	高さ520×幅350×奥行170			
質量(本体) kg	14			
接続口径	給湯 R1/2(15A), R3/4(20A) 給水 R1/2(15A), R3/4(20A) ガス R1/2			
電源	AC100V(50/60Hz)			
電気関係	消費電力 (50/60Hz) W 33/33	45/45	35/35	45/45
待機時消費電力	(凍結予防ヒータ 125) リモコンRC-7607M … 運転スイッチ「入」約4.0W(省電力モード)「切」約4.0W < 台所リモコン取付 > リモコンRC-7606M … 運転スイッチ「入」約3.0W(省電力モード)「切」約3.0W < 台所リモコン取付 >			
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式			
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置			

16号				
製品名	GQ-1638WS 15A,20A GQ-1638WS BL 15A,20A	GQ-1638WS-T 15A,20A GQ-1638WS-T BL 15A,20A	GQ-1638WS-TB 15A,20A GQ-1638WS-TB BL 15A,20A	
型式名	GQ-1638WS	GQ-1638WS-T	GQ-1638WS-TB	
種類	給湯方式 先止め式 設置方式 屋外設置形 点火方式 放電点火式			
水圧	使用水圧 MPa 0.1 ~ 1.0(1.0 ~ 10.0kgf/cm ²) < 推奨水圧 0.15 ~ 0.5(約 1.5 ~ 5.0kgf/cm ²) > 作動水圧 kPa 10(0.1kgf/cm ²)			
最低作動流量 L/分	3.5			
外形寸法 mm	高さ600×幅350×奥行170			
質量(本体) kg	17			
接続口径	給湯 R1/2(15A), R3/4(20A) 給水 R1/2(15A), R3/4(20A) ガス R3/4			
電源	AC100V(50/60Hz)			
電気関係	消費電力 (50/60Hz) W 48/48	56/56(都市ガス6A,L1,5C,L2), 54/54(L3)		
待機時消費電力	(凍結予防ヒータ 141) リモコンRC-7607M … 運転スイッチ「入」約5.0W(省電力モード)「切」約5.0W < 台所リモコン取付 > リモコンRC-7606M … 運転スイッチ「入」約5.0W(省電力モード)「切」約5.0W < 台所リモコン取付 >			
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式			
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置			

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。
- ・型式によっては、該当しないガス種もあります。

能力表

製品名は仕様表を参照してください。

24号		型式名	GQ-2437WS, GQ-2438WS		
使用ガス		1時間当りのガス消費量(最大消費量) kW	出湯能力(最大時) L/分		
			水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	
都市ガス用	13A	50.0	24	15	
	12A	46.6	22.5	14	
	6A	52.3	24	15	
	L1(6B,6C,7C)	52.3	24	15	
	5C	52.3	24	15	
	L2(5A,5AN,5B)	52.3	24	15	
LPガス用	L3(4A,4B,4C)	50.0	23	14.5	
		50.0	24	15	

24号		型式名	GQ-2437WS-C, GQ-2437WS-T, GQ-2438WS-T, GQ-2437WS-TB, GQ-2438WS-TB		
使用ガス		1時間当りのガス消費量(最大消費量) kW	出湯能力(最大時) L/分		
			水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	
都市ガス用	13A	50.0	24	15	
	12A	46.6	22.5	14	
	6A	52.3	24	15	
	L1(6B,6C,7C)	52.3	24	15	
	5C	52.3	24	15	
	L2(5A,5AN,5B)	52.3	24	15	
LPガス用	L3(4A,4B,4C)	47.7	22	13.5	
		50.0	24	15	

20号		型式名	GQ-2037WS, GQ-2038WS, GQ-2037WS-C, GQ-2037WS-T, GQ-2038WS-T, GQ-2037WS-TB, GQ-2038WS-TB, GQ-2037WS-KB		
使用ガス		1時間当りのガス消費量(最大消費量) kW	出湯能力(最大時) L/分		
			水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	
都市ガス用	13A	41.6	20	12.5	
	12A	38.8	18.5	11.5	
	6A	43.6	20	12.5	
	L1(6B,6C,7C)	43.6	20	12.5	
	5C	43.6	20	12.5	
	L2(5A,5AN,5B)	43.6	20	12.5	
LPガス用	L3(4A,4B,4C)	40.7	18.5	11.5	
		41.6	20	12.5	

16号		型式名	GQ-1637WS, GQ-1638WS, GQ-1637WS-C, GQ-1637WS-T, GQ-1638WS-T, GQ-1637WS-TB, GQ-1638WS-TB		
使用ガス		1時間当りのガス消費量(最大消費量) kW	出湯能力(最大時) L/分		
			水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	
都市ガス用	13A	33.4	16	10	
	12A	31.1	15	9.5	
	6A	34.9	16	10	
	L1(6B,6C,7C)	34.9	16	10	
	5C	34.9	16	10	
	L2(5A,5AN,5B)	34.9	16	10	
LPガス用	L3(4A,4B,4C)	34.9	16	10	
		33.4	16	10	

無料修理保証書

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または、弊社窓口にて修理をご依頼ください。

お客様	ご芳名	様	製品名	GQ-2437WS、-C、-T、-TB BL GQ-2438WS、-T、-TB BL GQ-2037WS、-C、-T、-TB BL 15A, 20A GQ-2037WS-KB BL 15A GQ-2038WS、-T、-TB BL 15A, 20A GQ-1637WS、-C、-T、-TB BL 15A, 20A GQ-1638WS、-T、-TB BL 15A, 20A
	ご住所			
販売店	店名	扱者印	保証期間	お買い上げ日より2年間 (但し、熱交換器のみ3年間)
	住所			
	電話番号			製品名
お買い上げ日	平成 年 月 日	保証期間	お買い上げ日より1年間	
保証対象部分	機器本体(リモコン含む)			

【お客様へ】この保証書をお受け取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入・捺印してあることを確認してください。本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店または、弊社窓口が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、弊社窓口にご依頼の上、修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店または、弊社窓口にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理の依頼ができない場合には、弊社窓口にご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (1) 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書によらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (2) お買い上げ後の専門業者以外による取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
 - (3) 建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象。
 - (4) 火災、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電圧、異常電磁波、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入及びその他の天災、地変による故障及び損傷。
 - (5) 水道管の錆び等異物の流入による故障及び損傷。
 - (6) 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障及び損傷。
 - (7) 工事説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
 - (8) 業務用(喫茶店、理美容院、飲食店、事務所等)でご使用になった場合。
 - (9) 機器に表示してある以外の使用燃料・使用電源(電圧・周波数)でご使用になった場合。
 - (10) 温泉水、井戸水、地下水を給水したことに起因する不具合。
 - (11) 排水不良等による機器の冠水等に起因する不具合。
 - (12) 本書のご提示がない場合。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
7. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、弊社窓口にお問合わせください。

株式会社  ノーリツ 神戸市中央区江戸町93番地

(211204A)

修理の窓口 (保守・点検サービス含む)

NTSコールセンター

0120-911-026 (電話料金無料)

携帯電話からは以下の番号へ

03-5327-5024<東日本>	03-5327-5039<東日本>
078-928-5476<西日本>	078-928-4831<西日本>

受付時間：年中無休 24時間修理受付

(株式会社NTSは株式会社ノーリツ100%出資の会社です)

修理以外の窓口 (商品のお問合わせ等)

ノーリツお客様相談センター

0120-977-300 (電話料金無料)

携帯電話からは以下の番号へ

078-921-5600	078-921-5656
--------------	--------------

受付時間：平日・土曜日 9:00~19:00

祝日・日曜日 10:00~18:00

(年末年始の12月30日~1月4日は除く)

ご連絡いただいた個人情報は、当社規定によりお問い合わせ対応に必要な範囲内で使用します。お問い合わせ内容等につきましては、個人を特定できない統計的なデータに加工した後にサービス向上等のために利用いたします。

(211204)